

症例のまとめ方 作成例

- ・症例はこのようにまとめると見やすいです。もちろんこれ以外の様式でも構いません。
- ・この作成例は様々な検査例を付けておりますが、もちろんお持ちの検査結果のみで大丈夫です。
- ・基本的に結果そのまま印刷すればいいものばかりですが、ご参考までにご一読ください。
- ・ほとんどの結果は白黒コピーでOKです。
- ・それぞれの症例を1部ずつクリップ、ホチキス等でまとめてください。

★患者様の症例をお持ちになる場合、個人情報の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。

症例データ例

山田 ハナコ 32才 女性 158cm 48kg 職業：会社員（事務職）

【既往歴】

- ・胃炎（2012年にピロリ菌除菌後は改善）
- ・アレルギー
- ・副鼻腔炎

ご本人の症例の場合は名前入りでもOK。
患者様の症例の場合は性別・年齢のみ
身長体重・血圧等もわかれば

【主訴・現在の症状】

- ・疲れやすい、不眠気味（3年前くらいから）
- ・生理不順・妊娠希望

【治療内容】

- ・栄養療法クリニックに通院中(2014年3月より)

【現在の服用薬・サプリメント等】

(2014年4月より)

- ・乳酸菌(○社▲)、マグネシウム(●社 500mg/寝る前1錠)、ビタミンC(■社 1000mg×3回)

(2014年12月より)

- ・消化酵素、グルテン摂取時のみグルテン用の消化酵素
- ・エプソムソルト入浴

わかれば飲んでいる期間や
メーカーや飲んでいる量も

【食事】（気を付けていること等あればそれも）

- ・週に1-2度外食&飲酒
- ・ゆるく、グルテン・カゼインフリー(グルテンをたくさん摂取した翌日は調子が悪い)
- ・ファストフードや甘い物はあまり摂取しない。

【歯科】

- ・アマルガムは過去にも現在もなし。失活歯1本、パラジウムの被せ物1本あり

【その他】

- ・仕事のストレスは多め。

他に、便や睡眠の状態、現在の生活状況等を書いて
頂いてもかまいません。
(下痢気味、育児中、睡眠不足気味…etc)

血液検査例

140-62 14911

患者様の症例は必ず
個人情報をご削除下さい！

15年7月14日

12 05

項目名	結果	単位	基準値
白血球数	10,800	/mm ³	4,000~10,000
赤血球数	4.5	mm ³	4.0~5.0
血色素	13.5	g/dL	12.0~16.0
ヘマトクリット	40.0	%	37.0~47.0
M C V	89.1	fL	82.0~101.0
M C	1.0	pg	0.9~1.6
M C I	11.2	%	10.0~14.0
血小板	210,000	/mm ³	130,000~400,000
網状赤血球	0.0	%	0.0~1.5
Baso	0.0	%	0.0~1.0
Eosin	0.0	%	0.0~5.0
Neut	99.0	%	50.0~70.0
白 血 球			
Seg	Seg	%	29.0~72.0
Lympho	L	%	18.0~50.0
Mono	Mon	%	1.0~8.0
その他1			
その他2			
EBL	EBL		
赤血球平均	平均	(fL)	(fL)
赤血球容積	容積	(%)	(%)
赤血球分布	分布	(%)	(%)
赤血球形状	形状	(%)	(%)
赤血球変形	変形	(%)	(%)
赤血球寿命	寿命	(%)	(%)

特に複数回の結果がある場合
日付は入れてください。

- これは1枚にまとめてますが、結果をそのまま印刷してもらってもかまいません。
- 複数回の結果を印刷する場合は日付がわかるようにして下さい。
- 白黒コピーでOK

項目名	結果	単位	基準値
血 白 定 性	陽性	(-)	(-)(+)
糖 定 性	陰性	(-)	(-)(+)
ウロビリノーゲン	陽性	(+)	(±)
ビリルビン	0.1	mg/dL	0~1.0
比 重	1.017		1.008~1.034
尿 酸 (pH)	7.0		4.5~7.5
ケトン体	陰性	(-)	(-)
潜血反応	陰性	(-)	(-)
赤血球	4.5	/mm ³	4.0~5.0
白血球	10,800	/mm ³	4,000~10,000
血小板	210,000	/mm ³	130,000~400,000
網状赤血球	0.0	%	0.0~1.5
その他1			
その他2			
その他3			

14911-00X

生 化 学

報告完了

(7/14:夜報告)

140-62 14911

患者様の症例は必ず
個人情報をご削除下さい！

15年7月14日

12 05

項目名	結果	単位	基準値
総蛋白(TP)	7.0	g/dL	6.5~8.2
A / G 比	1.8		1.30~2.00
アルブミン(Alb)	1.3	g/dL	3.7~5.5
A/G比	2.4		1.55~2.55
重 量 A l b	70.8	%	60.8~71.8
AST (GOT)	1.8	U/L	10~40
ALT (GPT)	1.1	U/L	5~45
γ-GT (γ-GTP)	1.1	U/L	7~28
A L P	1.7	U/L	104~338
LD (LDH)	1.5	U/L	120~245
コリンエステラーゼ	2.5	U/L	7.0~12.0
L A P	4.5	U/L	30~78
CK (CPK)	8.3	U/L	30~270
アミラーゼ	7.6	U/L	39~134
総コレステロール	1.8	mg/dL	150~219
中性脂肪	1.2	mg/dL	50~149
HDL - Cho	0.7	mg/dL	40~80
LDL - Cho	0.5	mg/dL	70~139
B-リポ蛋白(B-Lipo)	0.5	mg/dL	150~300
尿酸値(UA)	1.0	mg/dL	8.0~20.0
クレアチニン	0.6	mg/dL	0.8~1.3
尿酸	4.4	mg/dL	3.9~7.0
ナトリウム(Na)	140	mEq/L	135~145
カリウム(K)	4.0	mEq/L	3.5~5.0
クロール(Cl)	105	mEq/L	98~108
カルシウム(Ca)	9.2	mg/dL	8.6~10.2
無機リン(IP)	3.0	mg/dL	2.5~4.5
マグネシウム(Mg)	2.1	mg/dL	1.7~2.6
鉄 (F e)	8.3	μg/dL	80~270
TIBC 比色法	280	μg/dL	280~460
UIBC 比色法	1.9	μg/dL	1.7~3.0
血糖	8.5	mg/dL	80~120

項目名	結果	単位	基準値
遊離脂肪酸 (F F A)	0.39	mEq/L	0.10 ~ 0.81
銅 (Cu)	8.6	μg/dL	66 ~ 130
#亜鉛 (Zn)	9.3	μg/dL	59 ~ 135
#フェリチン定量	49.6	ng/mL	女 5 ~ 157
#インスリン 空腹	4.3	μU/mL	2.2 ~ 12.4
#ペプシノーゲン セット			
# ペプシノーゲン I	39.0	ng/mL	総合検査案内参照
# ペプシノーゲン II	6.7	ng/mL	総合検査案内参照
# PGI/PGII 比	5.8		総合検査案内参照



患者様の症例は必ず個人情報をご消してください！

Toxic & Essential Elements; Hair 有毒な&必要素:毛

有毒な 金属			
	検出量 μg/g	基準値	百分位数 (パーセンタイル) 68 th 95 th
アルミニウム (Al)	9.9	< 7.0	
ア			
ビ			
ハ			
ヘ			
ビ			
カ			
鉛			
水			
プ			
タリウム (Tl)	< 0.001	< 0.002	
トリウム (Th)	< 0.001	< 0.002	
ウラン (U)	0.004	< 0.060	
ニッケル (Ni)	0.28	< 0.30	
銀 (Ag)	0.43	< 0.15	
スズ (Sn)	0.05	< 0.30	
チタン (Ti)	0.78	< 0.70	
有害重金属 総量 負荷度			

- ・キレーション治療など行っていて複数回の検査結果がある場合は、前後のデータがあるとわかりやすいです。
- ・コピーはこのデータページのみでOK。(2ページ目以降の解説は不要です)
- ・白黒コピーでOK

必要素			
	検出量 μg/g	基準値	百分位数 (パーセンタイル) 2.5 th 16 th 50 th 84 th 97.5 th
カルシウム (Ca)	1560	300- 1200	
マグネシウム (Mg)	110	35- 120	
ナトリウム (Na)	100	20- 250	
カリウム (K)	46	8- 75	
銅 (Cu)	41	11- 37	
亜鉛 (Zn)	240	140- 220	
マンガン (Mn)	0.11	0.08- 0.60	
クロム (Cr)	0.34	0.40- 0.65	
バナジウム (V)	0.054	0.018- 0.065	
モリブデン (Mo)	0.031	0.020- 0.050	
ホウ素 (B)	0.54	0.25- 1.5	
ヨウ素 (I)	1.5	0.25- 1.8	
リチウム (Li)	0.006	0.007- 0.020	
リン (P)	146	150- 220	
セレン (Se)	0.56	0.55- 1.1	
ストロンチウム (Sr)	4.5	0.50- 7.6	
イオウ (S)	45000	44000- 50000	
コバルト (Co)	0.006	0.005- 0.040	
鉄 (Fe)	11	7.0- 16	
ゲルマニウム (Ge)	0.026	0.030- 0.040	
ルビジウム (Rb)	0.071	0.007- 0.096	
ジルコニウム (Zr)	0.015	0.020- 0.42	

検体データ	参考比		
コメント:	ミネラル	比率	標準値
毛髪採取日: 10/17/2014	Ca/Mg	14.2	4- 30
検体到着日: 10/24/2014	Ca/P	10.7	1- 12
検査完了日: 10/25/2014	Na/K	2.17	0.5- 10
検査方法: ICP/MS	Zn/Cu	5.85	4- 20
	Zn/Cd	> 999	> 800
検体量: 0.203 g			
検体種類: Head			
頭髪の染色: Black			
トリートメント:			
シャンプー:			



The Great Plains Laboratory, Inc.

William Shaw, Ph.D. Director

11813W 77th Street, Lenexa, KS 66214

(913) 341-8949

Fax (913) 341-6207

患者様症例は個人情報 を消して下さい！

症別: F

結果印刷日:

7/31/2014



The Great Plains Laboratory, Inc.

William Shaw, Ph.D. Director

11813W 77th Street, Lenexa, KS 66214

(913) 341-8949

Fax (913) 341-6207

患者様症例は個人情報 を消して下さい！

症別: F

結果印刷日:

7/31/2014

日本の食品

食品名	濃度	反応
カゼイン	1.77	低
チーズ	1.86	低
牛乳	1.54	低
乳糖	2.04	低
ヨーグルト	2.70	低
大豆	0.86	低
クレープ	0.99	低
味噌	1.15	低
えんどう	0.92	低
大豆	0.78	低
りんご	1.61	低
バナナ	1.05	低
サクランボ	0.81	低
ココナツ	0.95	低
ぶどう	1.28	低
キウイ	1.04	低
マンゴ	1.08	低
メロン	3.25	低
オレンジ	1.14	低
梅	0.79	低
梨	1.36	低
パイナップル	0.79	低
いちご	0.78	低
大麥	1.37	低
そば	1.19	低
コーン	0.94	低
オーツ麦	0.85	低
米	1.17	低
ライ麦	0.77	低
蕎麦	2.69	低
小麦グルテン	3.66	低
魚介類	0.85	低
アワビ	0.85	低

・このように縮小またはA3用紙1枚にまとめると見やすいです。
 ・コピーはこの結果ページのみでOK。
 (2ページ目以降の解説は不要です)
 ・白黒コピーでOK

日本の食品・酵母(S・セルビシエ)の乾燥血液スポット

食品名	濃度	反応
鷹	2.26	低
アザリ	0.91	低
かに	0.84	低
アジ	1.43	低
昆布	1.39	低
鰯(サリ)	1.63	低
牡蠣	1.07	低
秋刀魚	1.41	低
鮭	0.88	低
いわし	0.95	低
海苔	1.30	低
ワカメ	1.52	低
エビ	1.48	低
イカ	0.84	低
マダロ	1.85	低
牛乳	1.77	低
鶏肉	1.00	低
鴨肉	1.58	低
豚肉	2.08	低
ラム	1.20	低
豚肉	1.09	低
チキン	1.04	低
アヒン	1.20	低
ビーフ	0.73	低
ピスタチオ	1.00	低
ごま	0.84	低
ひまわりの種	0.78	低
豆(大豆)	1.05	低
ゴボウ	1.08	低
キャベツ	1.97	低
にんじん	1.00	低
カリフラワー	1.01	低
セロリ	0.99	低
キュウリ	0.85	低

この検査は、カンザス州に所在するリポートラズ研究所によって開発され、分析されています。GPLが検査の性能、特性を開発し決定しています。この検査はFDAの審査を得たものではありません。

日本の食品アレルギー検査+カンザス(C・アレルカンス)・酵母(S・セルビシエ)の乾燥血液スポット

食品名	濃度	反応
なた	1.40	低
にんにく	1.20	低
ピーマン	1.19	低
レタス	1.00	低
蓮根	2.44	低
エノキ	1.09	低
椎茸	0.77	低
オリーブ	0.94	低
たまねぎ	2.54	低
じゃがいも	1.59	低
かぼちゃ	1.09	低
大根	0.80	低
ほうれん草	0.90	低
さつまいも	0.88	低
トマト	0.86	低
ココア	0.94	低
コーヒー	1.06	低
緑茶	1.05	低
はちみつ	1.08	低
ウーロン茶	2.29	低
*セルビシエ	2.83	低
スライス	1.20	低
黒ゴボウ	0.98	低
カレーパウダー	1.16	低
生薬	0.82	低
マスタード	0.95	低
唐辛子	1.76	低
ハンゴベーンズ	8.41	低
カンザスアレルカンス	8.41	低

反応結果要約	
中	カンザスアレルカンス
低	セルビシエ
低	マロン
低	ウーロン茶
低	乳清

この検査は、カンザス州に所在するリポートラズ研究所によって開発され、分析されています。GPLが検査の性能、特性を開発し決定しています。この検査はFDAの審査を得たものではありません。

フードアレルギー検査例

この検査は、カンザス州に所在するリポートラズ研究所によって開発され、分析されています。GPLが検査の性能、特性を開発し決定しています。この検査はFDAの審査を得たものではありません。

Japanese Asian DBS



クライアント:

- ・複数ページで結果がきます。
(例として1ページ目のみ表示)
- ・後ろに3ページ程付く解説は印刷不要です
- ・白黒コピーでOK

患者様の症例は必ず個人情報をご消してください！
2ページ目以降の消し忘れが多いのでご注意ください。

Comprehensive Stool Analysis / Parasitology x2

細菌培養の結果

良性細菌叢

- 4+ Bacteroides fragilis group
- 3+ Bifidobacterium spp.
- 3+ Escherichia coli
- NG Lactobacillus spp.
- 2+ Enterococcus spp.
- 2+ Clostridium spp.
- NG = No Growth

境界性細菌叢

- 1+ Gamma hemolytic strep
- 1+ Klebsiella pneumoniae ssp pneumoniae

悪性細菌叢

細菌学的な情報

予期/有用細菌は、健康でバランスの取れた胃腸管においては、全微生物の中で大部分を占めています。これらの有用細菌は、ビタミン、発酵繊維、消化タンパク質、炭水化物の生成、抗菌物質や抗炎症因子の増殖などを含む、胃腸管における健康保全効果を多く含んでいます。

クロストリジウムは健康なで一般的に良くみられる微生物です。クロストリジウム類は、その他の予期/有用微生物とのバランスの兼ね合いを考えなければなりません。クロストリジウムが欠乏している、あるいはその他の予期/有用微生物と比べて大量に増殖している場合、細菌のバランスが不均衡になっていることを表しています。クロストリジウム・デフィシルの関連疾患が疑われる場合、クロストリジウム総合培養、または毒素クロストリジウム・デフィシルのDNAテストの実施をお勧めします。

共生(不均衡)細菌は通常、宿主の胃腸管に対して病原性細菌でも、有用細菌でもありません。有用細菌のレベルが少ない場合や、共生細菌レベルが増殖しすぎた場合に、不均衡が起こります。共生細菌の中には、増殖レベルが高くなると、腸内毒素症を引き起こす原因となるとという報告もあります。

腸内毒素細菌は既知の病原細菌から成り、胃腸管の疾患を引き起こす可能性があると言われていています。汚染水や汚染食物の摂取、有用細菌に対して毒性のある化学物質への暴露、抗生物質、経口避妊薬やその他の薬物の使用、食物繊維摂取の不足やストレスレベルが高いことなど、数多くの原因により、腸内毒素細菌が発生します。

イーストの培養

Normal flora (通常真菌叢)

- 1+ Candida parapsilosis

Dysbiotic flora (悪性真菌叢)

顕微鏡検査における イースト

判定結果: **理想値:**
None None - Rare

便中イーストの顕微鏡検査は、イーストの増殖を確認するのに役に立つ検査です。Rare 判定は、正常ですが、few, moderate, 或は many は異常です。

イースト情報

Yeast (イースト)は通常は少量皮膚、口腔、腸、そして皮膚粘膜接合部に見いだされます。イーストの過成長によって理論的にはすべての組織臓器に感染可能です。そして感染すると様々な臨床兆候が見られます。真菌性下痢は、広範囲の抗生物質使用或は患者の免疫状態の広範囲な変性と関係しておきます。そしてその症状には腹痛、筋けいれん、そして刺激過敏が含まれます。イーストの存在を調べるとき、培養と顕微鏡検査での結果とは不一致があるかもしれません。イーストは便中に一様に分散している訳では無いからです。このことによって顕微鏡では検出できなかったりごく微量であったりしたのが培養では十分な量のイーストが検出されることがあります。逆に、顕微鏡検査では相当量のイーストが存在するにもかかわらず、全く培養されないこともあります。イーストは消化管を通過する際必ずしも生存して通過する訳ではないので検出されないこともあります。

コメント:

検体採取日: 18/03/2014
検体受託日: 21/03/2014
検査完了日: 02/04/2014

* *Aeromonas, Campylobacter, Plesiomonas, Salmonella, Shigella, Vibrio, Yersinia, & Edwardsiella tarda* のためにテストされ、報告されない限り欠席発見されている。



患者様の個人情報
は消していただきま
す！
2枚目以降にも名前
が入っているので注
意

有機酸検査 - 栄養と代謝におけるプロファイル検査

患者の範囲 患者の数値 基準母集団 - 13歳以上の女性

腸内の微生物増殖



- ・複数ページで結果がきます。(例として2ページのみ)
- ・枚数が多いのでこのように集約してコピーしても、1枚ずつでも
- ・白黒コピーでOK
- ・解説部分はあってもなくても

患者の範囲 患者の数値 基準母集団 - 13歳以上の女性

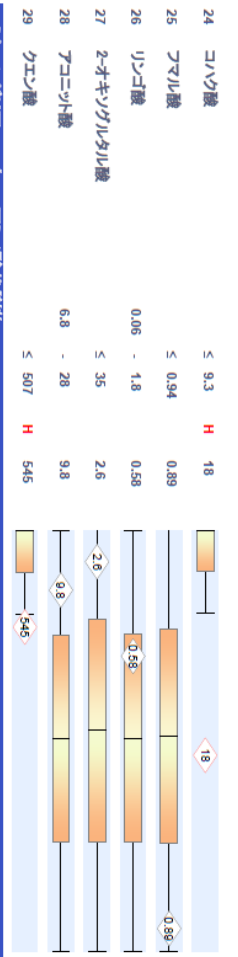
シユウ酸産生代謝物



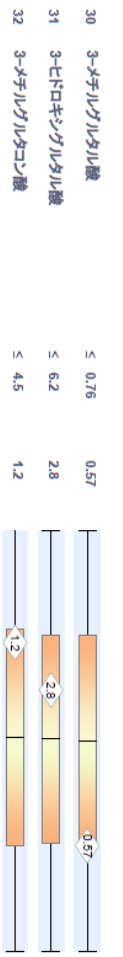
解糖回路の代謝



ミトコンドリアマーカー: クリニール酸代謝物



ミトコンドリアマーカー: アミノ酸代謝物



神経伝達物質代謝物

